

平成25年(2013年)10月の結果 (二人以上の世帯)

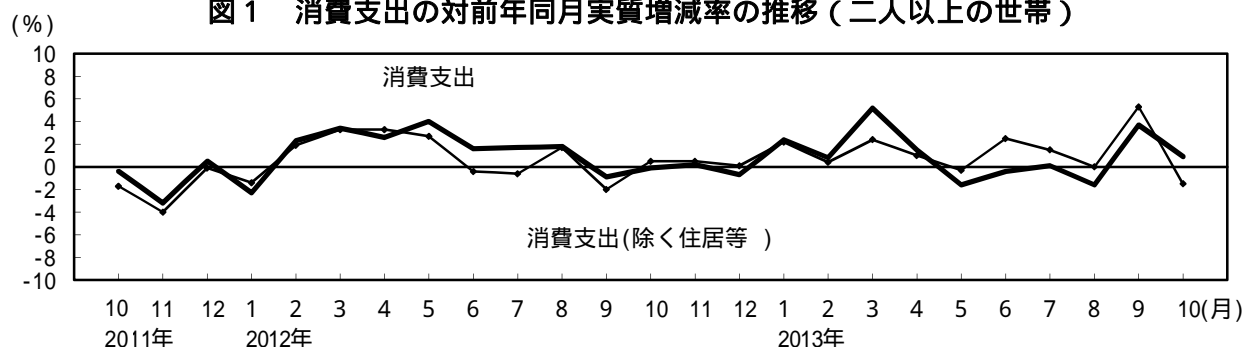
二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり	290,676 円		
前年同月比	実質 0.9%の増加	前月比(季節調整値)	実質 0.0%
	名目 2.3%の増加		
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質 1.5%の減少	前月比(季節調整値)	実質 3.0%の減少
	名目 0.1%の減少		
うち勤労者世帯の実収入は、		うち勤労者世帯の消費支出は、	
前年同月比	実質 1.3%の減少	前年同月比	実質 1.0%の減少
	名目 0.1%の増加		名目 0.4%の増加

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

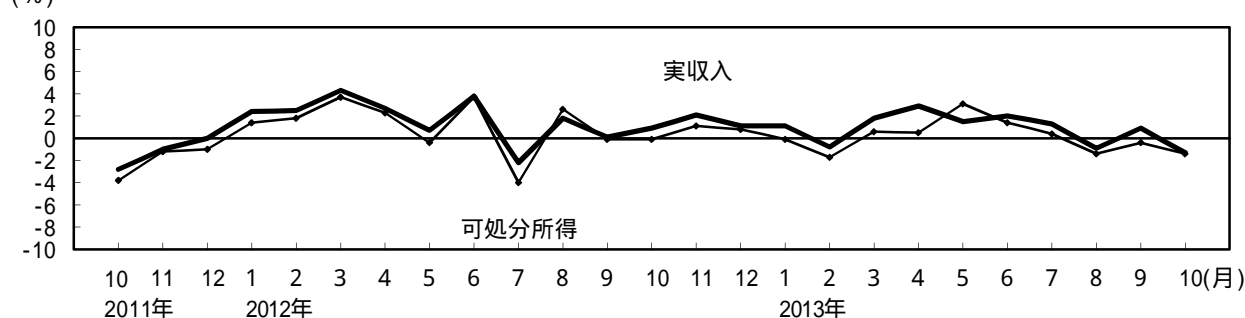
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	2012年			2013年									
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
消費支出	-0.1	0.2	-0.7	2.4	0.8	5.2	1.5	-1.6	-0.4	0.1	-1.6	3.7	0.9
消費支出(除く住居等)	0.5	0.5	0.1	2.2	0.4	2.4	1.0	-0.3	2.5	1.5	0.0	5.3	-1.5

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	2012年			2013年									
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
実収入	0.9	2.1	1.1	1.1	-0.8	1.8	2.9	1.5	2.0	1.3	-0.9	0.9	-1.3
可処分所得	-0.1	1.1	0.8	-0.1	-1.7	0.6	0.5	3.1	1.4	0.4	-1.4	-0.4	-1.4
消費支出	0.7	1.8	2.2	4.1	2.7	7.6	1.1	1.4	0.9	-1.6	-0.5	3.7	-1.0
平均消費性向	0.6	0.6	0.7	3.6	3.3	6.3	0.5	-1.7	-0.2	-1.4	0.8	3.5	0.3

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（2013年10月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	290,676	2.3	0.9	0.9		2か月連続の実質増加
食 料	68,081	1.6	0.2	0.05	<増 加> 酒類, 外食など	8か月連続の実質増加
住 居	20,327	7.5	7.8	0.52	<増 加> 設備修繕・維持	2か月連続の実質増加
光 熱 ・ 水 道	19,560	0.7	-4.7	-0.33	<減 少> 上下水道料, 電気代など	2か月ぶりの実質減少
家具・家事用品	10,428	-4.0	-3.1	-0.12	<減 少> 寝具類, 家事雑貨など	7か月ぶりの実質減少
被 服 及 び 履 物	12,483	2.4	1.8	0.08	<増 加> 洋服, 履物類など	3か月連続の実質増加
保 健 医 療	12,710	-7.7	-7.2	-0.35	<減 少> 保健医療サービス, 保健医療用品・器具など	2か月ぶりの実質減少
交 通 ・ 通 信	44,613	10.7	8.8	1.26	<増 加> 自動車等関係費	2か月連続の実質増加
教 育	14,618	-2.2	-2.9	-0.15	<減 少> 授業料等	3か月ぶりの実質減少
教 養 娛 楽	28,139	-0.2	-0.2	-0.02	<減 少> 教養娯楽サービス, 教養娯楽用品など	5か月ぶりの実質減少
その他の消費支出	59,717	1.9	(0.5)	(0.10)	<増 加> 諸雑費, 仕送り金など	3か月ぶりの増加

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 増加項目 >

実質寄与度

自動車等関係費	[1.82]	自動車購入, 自動車等関連用品
設備修繕・維持	[0.73]	外壁・塀等工事費, 設備器具
諸雑費	[0.22]	祭具・墓石, 婚礼関係費
家庭用耐久財	[0.17]	電気冷蔵庫, 炊事用電気器具

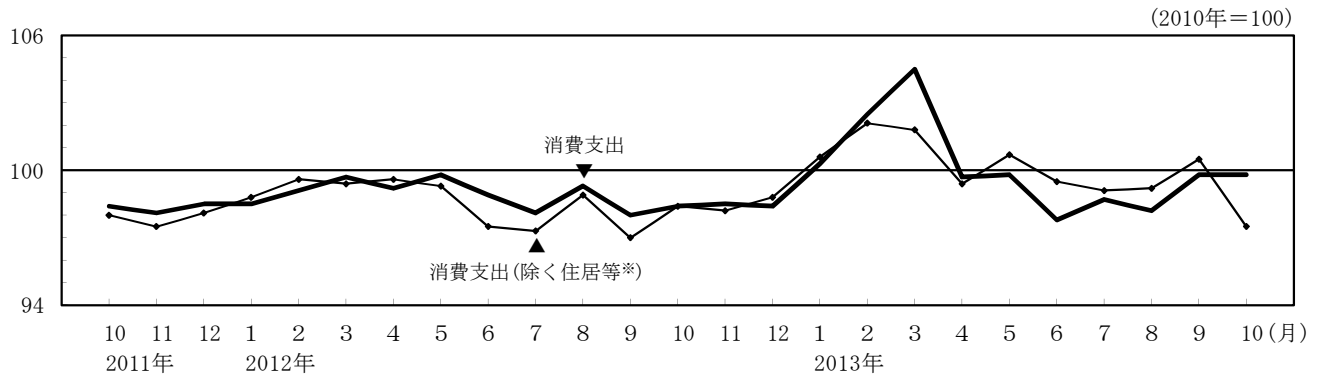
< 減少項目 >

授業料等	[-0.31]	専修学校, 私立小学校
交通	[-0.30]	航空運賃, 鉄道通勤定期代
通信	[-0.27]	移動電話通信料, 固定電話通信料
家賃地代	[-0.21]	公営家賃, 給与住宅家賃
保健医療サービス	[-0.21]	歯科診療代, 他の入院料*
穀類	[-0.18]	米
寝具類	[-0.17]	布団, ベッド

注 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

* 「他の入院料」とは、「出産入院料」以外の入院料をいう。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	2012年			2013年											
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		
消費支出	98.4	98.5	98.4	100.3	102.5	104.5	99.7	99.8	97.8	98.7	98.2	99.8	99.8		
対前月変化率(%)	0.4	0.1	-0.1	1.9	2.2	2.0	-4.6	0.1	-2.0	0.9	-0.5	1.6	0.0		
消費支出(除く住居等※)	98.4	98.2	98.8	100.6	102.1	101.8	99.4	100.7	99.5	99.1	99.2	100.5	97.5		
対前月変化率(%)	1.4	-0.2	0.6	1.8	1.5	-0.3	-2.4	1.3	-1.2	-0.4	0.1	1.3	-3.0		

注1 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

2 季節調整値は、毎年1月結果公表時に、過去に遡って改定している。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（2013年10月－二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	482,684	0.1	-1.3	-1.3	2か月ぶりの実質減少
世 帯 主 収 入	355,648	1.7	0.3	0.23	5か月連続の実質増加
定 期 収 入	350,855	2.1	0.7	0.47	4か月連続の実質増加
配 偶 者 の 収 入	52,627	-2.9	-4.2	-0.48	3か月連続の実質減少
う ち 女 性	52,193	-2.8	-4.1	-0.46	3か月連続の実質減少
他の世帯員収入	8,663	2.5	1.1	0.02	4か月連続の実質増加
非 消 費 支 出	81,545	0.6	—	—	5か月連続の増加
可 処 分 所 得	401,139	0.0	-1.4	—	3か月連続の実質減少
消 費 支 出	316,555	0.4	-1.0	—	2か月ぶりの実質減少
平均消費性向(%)	78.9	(前年同月) (ポイント差)		0.3	季節調整値でみると、75.0%で、前月に比べ、1.0ポイントの低下となった。

注 実収入には、勤め先収入(世帯主収入、配偶者の収入及び他の世帯員収入)のほか、事業・内職収入や社会保障給付などが含まれる。